



私(僕)お姉(兄)ちゃんになります!(前編)



弟や妹ができることは子どもにとって人生の大きな変化です。子どもも親も安定した生活ができる為には、赤ちゃんが生まれる前からの準備が重要です。

●家族が増える時、上の子にはどう接したらいい?

解決のヒント

- 子どもが想像しやすいように兄弟姉妹のいる家族を話題にしてみましょう。
- 赤ちゃんがいる知り合いのところがあれば遊びに行き、実際の赤ちゃんと会う機会をつくりましょう。
- 赤ちゃんは、どういうものなのかを説明しましょう。
例)よく眠る・よく泣く・遊んだり動き回ることができない。
- 子どもが赤ちゃんだった時の話をしてみましょう。
- 赤ちゃんが生まれることを題材にした絵本を読んで話しましょう。
- おなかに触れさせ蹴ったりするのを感じさせてみましょう。
- 一緒に赤ちゃん用の準備などをしましょう。
例)ベットをつくる。「オムツやおしりふき置き場をどこがいいか」など
子どもの意見を聞いて決めてみましょう。
- ママは赤ちゃんが生まれる時に、病院に入院することやその間、誰と過ごすのかを教えておきましょう。



体験記「赤ちゃんが生まれる～」

(女の子3歳のママの体験記)

娘の友達のすずちゃんの家で赤ちゃんが生まれたので、お祝いも兼ねて、すずちゃんの家にお邪魔することになりました。すずちゃんは何でもできて、しっかり者タイプ。家でも赤ちゃんが泣くと「ママ、よし君が泣いている」と教えてくれます。すずちゃんママは「ありがとう、すずが教えてくれるから助かる」とほめています。すずちゃんは勝手知るかのようにオムツとおしりふきを持ってきました。娘は、すずちゃんから「赤ちゃんは、よく泣くし、寝ている時には小さい声で話すんだよ」と教えてもらっていました。

そんな、すずちゃんも出産当初はわざと怒るようなことをして大変だったみたいです。そんな時に先輩ママから「寂しいんだよね。難しいかもしれないけれど一旦怒るのを控えて、すずちゃんの当たり前、できていることをほめてみて」とアドバイスをもらい、すずちゃんが「一人で起きられたこと」「おはようが言えたこと」などをほめてハグをしたら、ふざける行動が減り、赤ちゃんを可愛がってくれるようになったそうです。私も娘のできて当たり前行動をほめていこうと思いました。

赤ちゃんが生まれて起こりやすい問題

● 反抗や好ましくない行動

例) 「ばーか」などのふざけた行動などに「やめなさい」と注意しても繰り返す。

● かんしゃく

例) ご飯の時間なので遊びをやめるように伝えると「大声で泣きじゃくる」。

● 下の子にいじわる

例) 赤ちゃんをきつく抱きすぎる、たたく、つねるなどの手荒く扱う

● 親から離れることへの不安

例) 少しでも見えないと「ままだこ？」と探す。

● トイレの問題

例) トイレでできていたのに、おもらしが増える。

● 就寝時の問題

例) 「パパは嫌」と言ったり夜泣きをする。

● 食事の問題

例) なんでも食べていたのに好き嫌いが多くなる。

● その他

例) 哺乳ビンを欲しがる、一人で食べない、着替えない等の赤ちゃん返りの問題など



※「子育て手帳」は、市が開催する「おはなし会」に参加いただいた時にも配布しています。



市の「前向き子育て応援事業」の情報はコチラ

■お問い合わせ 子ども未来課 子育て支援係 ☎ 28-7568

(前向き子育て 担当 石橋)

科学研究費助成事業 (責任者 福岡県立大学 江上千代美)

無断複写・複製を禁ず